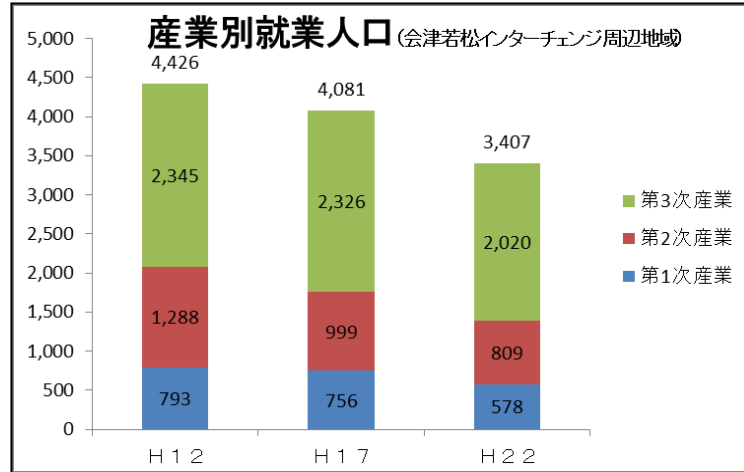
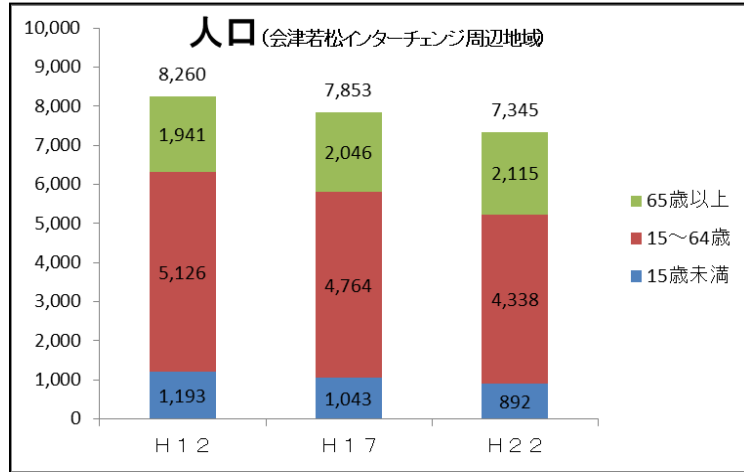


地区別ワークショップ資料(若松IC地区WS) 会津若松インターチェンジ周辺地域

<国勢調査より>



<国勢調査より>

- この地域の人口は、10年間で11%減少していますが、65歳以上の人口は約9%増加しています。
- この地域の産業別就業人口は、10年で約1,000人、23%減少しています。いずれの産業においても減少していますが、特に第2次産業が37%減と大きく減少しています。

<H26年度に実施した市民意識調査結果より>

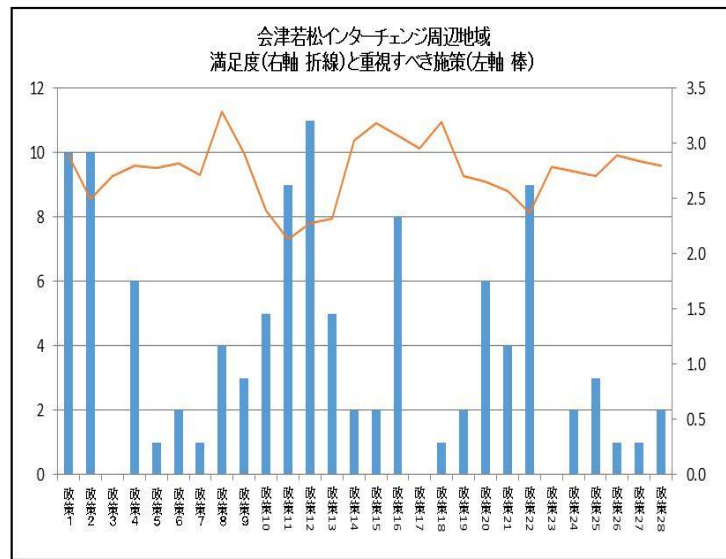
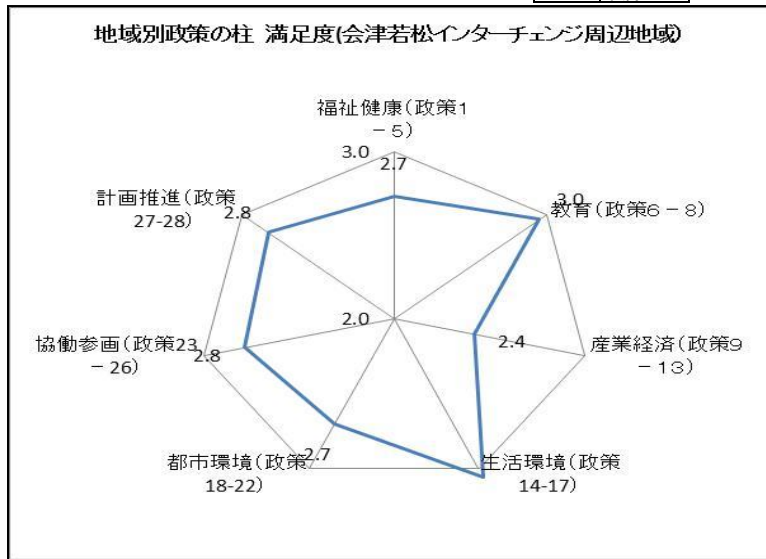
- この地域の施策の柱別の満足度は、市全体と似ています。
- 生活環境、教育分野の満足度が高く、産業経済、福祉健康、都市環境分野は低めになっています。

<H26年度に実施した市民意識調査結果より>

- 高齢者対策、商工業活性化、雇用の確保の要望が強く、満足度が低くなっています。

<市民意識調査(H26)より>

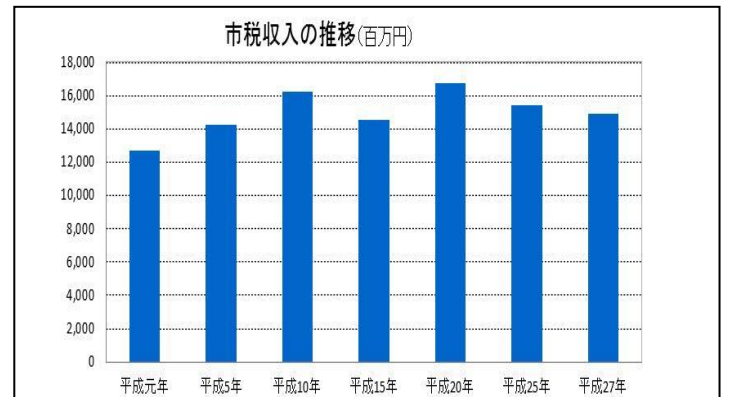
満足度	3 普通
	2 やや不満
	1 不満



【参考1】分野別政策

福祉健康	政策1) 子育てしやすいまちをつくる 政策2) 高齢者が元気にくらすまちをつくる 政策3) 自立と社会参加を推進するまちをつくる 政策4) 健康づくりが充実したまちをつくる 政策5) 誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる
教育	政策6) 豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる 政策7) スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる 政策8) 歴史・文化を守り育てるまちをつくる
産業経済	政策9) 観光を振興し活気のあるまちをつくる 政策10) 商工業を振興し経済活力あふれるまちをつくる 政策11) 中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる 政策12) 雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる 政策13) 生産性の高い農業がいきづままちをつくる
生活環境	政策14) 環境と調和した地球にやさしいまちをつくる 政策15) 環境への負荷が少ないまちをつくる 政策16) 安全で安心できるまちをつくる 政策17) 情報化の進んだまちをつくる
都市環境	政策18) 花と緑にあふれるまちをつくる 政策19) 快適な都市空間が形成されたまちをつくる 政策20) 都市交通対策が進んだまちをつくる 政策21) 身近な住環境が整備されたまちをつくる 政策22) 雪に強いまちをつくる
協働参画	政策23) ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる 政策24) 男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる 政策25) 市民活動が活発なまちをつくる 政策26) 連携と交流が盛んなまちをつくる
計画推進	政策27) 評価システムによる行政運営を行う 政策28) 効率的で効果的な行政運営を行う

【参考2】市税収の推移



- この地域は、磐梯山の麓、中心市街地の北西部に位置し、広大な農地と集落が調和した田園風景が広がる地域です。
- 磐越自動車道会津若松IC周辺には、物流団地が整備され、農業と商業が調和した環境となっており、国道49号沿道には、沿道型商業施設が立地するなど、新しい商業ゾーンが形成されています。
- 地域内には、会津若松駅をはじめ、磐越自動車道、会津縦貫北道路、国道49号、121号、252号が通り、会津若松ICが位置するなど、交通の利便性が高い地域です。
- 地域内に広がる広大な農地は、銘柄米を中心とする稲作を中心に、施設園芸や果樹栽培も行われています。
- 地域内には、神指城跡をはじめとする貴重な歴史的資源が多く見られます。

(会津若松市都市計画マスタープランより)

